



## 漆原さん姉妹のヴァイオリンと野田清隆さんのピアノ演奏でおくる

### 小学生へ向けた本格的なクラシックコンサートをアートフォーラムあざみ野で開催。

子どもたちにこそ一流の音楽を聴いてほしいという思いから小学生のための本格的なクラシックコンサートを開催いたします。

NHK 交響楽団首席チェロ奏者を長く務めた徳永兼一郎さんの遺志を継いだ NPO 法人“子どもに音楽を”の協力のもと、クラシック愛好家が楽しむだけでなく、子どもたちにも一流の生演奏を聞いてもらいたいという思いから、今回のコンサートを開催いたします。

出演者は日本を代表する国際的ヴァイオリニストの漆原啓子さん・朝子さん姉妹と、リサイタル・室内楽・オーケストラとの共演などの活動で幅広く活躍しているピアニストの野田清隆さんです。

演奏者が最も子どもたちに届けたい曲を二本のヴァイオリンやピアノで演奏することで、子どもたちの心に強い印象を残すコンサートとなるでしょう。

つきましては、記者の皆様には、事前の広報のご協力と、取材をお願いしたく、以下の通りご案内申し上げます。(JPEGファイルの画像提供が可能です。)

#### 【コンサート概要】

- 【公演名】 小学生のための音楽会  
【日時】 平成 23 年 11 月 19 日(土)14:00開演(13:30開場)  
【会場】 アートフォーラムあざみ野 1 階レクチャールーム  
【出演者】 漆原啓子(ヴァイオリン) 漆原朝子(ヴァイオリン)  
野田清隆(ピアノ)  
【演奏曲目】 シュターミッツ トリオソナタ ト短調 作品14-1  
プロコフィエフ 二つのヴァイオリンの為のソナタ 作品56  
ほか  
【対象】 小学生とその保護者  
【入場料】 全席指定 子ども 1,000 円 大人 1,500 円  
アートフォーラムあざみ野で発売中。  
予約 045-910-5723 ※未就学児の入場はご遠慮いただいております。  
※1 歳半～未就学児の保育あり(予約制、有料)  
【主催】 横浜市民ギャラリーあざみ野(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)  
男女共同参画センター横浜北(財団法人横浜市男女共同参画推進協会)  
【協力】 NPO 法人子どもに音楽を



漆原啓子 Photo:篠原栄

#### お問い合わせ先

横浜市民ギャラリーあざみ野 館長 三ツ山 一志 Tel 045-910-5656  
横浜市民ギャラリーあざみ野 担当 園田 泰士 Tel 045-910-5656

## 【出演者プロフィール】



Photo: 篠原栄治

### 漆原 啓子 Keiko Urushihara(ヴァイオリン)

1981年、東京藝術大学付属高校在学中、ヴィニャフスキ国際コンクールで最年少18歳にして、日本人初の優勝と6つの副賞を受賞。帰国後の翌年、東京藝術大学入学と同時に本格的演奏活動を開始した。1986年、ハレー・ストリング・クアルテットとして民音コンクール室内楽部門優勝並びに斎藤秀雄賞を受賞。ソリスト、室内楽奏者として第一線で活躍し続けている。これまで、国内外の演奏旅行や音楽祭に多数出演しており、スピヴァコフ、ピエロフラーヴェク等の指揮者や主要オーケストラと共演。室内楽でも高い評価を得ている。2011年5月には、自身初となる無伴奏録音を日本アコースティックレコーズよりリリース。また、ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全曲録音を進めており、2012年に完結予定。安定した高水準の演奏は、音楽ファンのみならず、指揮者、オーケストラ・メンバー等の音楽家の間でも非常に高い信頼を得ている。国立音楽大学客員教授。



Photo: I.Kajiki

### 漆原 朝子 Asako Urushihara(ヴァイオリン)

東京藝術大学付属高等学校在学中に第2回日本国際音楽コンクール最年少優勝・日本人作品最優秀演奏賞を受賞。文化庁芸術家在外研修員としてジュリアード音楽院に留学。88年NHK交響楽団定期演奏会でデビュー。ニューヨークでもリサイタル・デビューを行い、ニューヨーク・タイムズ紙で『1920年代の巨匠を思わせる演奏』、ワシントン・ポスト紙で『恐るべき才能』などと絶賛。さらにマールポロ音楽祭では、巨匠R.ゼルキンに指名されて共演。その後は欧州に拠点を移して、ザルツブルク等の音楽祭に多数登場するほか、内外の一流オーケストラとの共演も数多い。最近では、オール・シューマン・プログラムによるリサイタルツアーを行い、聴衆にひととき深い感銘を与えた。現在 東京藝術大学准教授。



### 野田 清隆 Noda kiyotaka(ピアノ)

東京藝術大学、大学院修士課程を経て、博士後期課程修了。博士号取得。1995年日本音楽コンクール第1位、井口賞、河合賞、野村賞。1998年クロイツァー賞。今年下野竜也指揮・大阪交響楽団の6月定期公演で矢代秋雄：「ピアノ協奏曲」、広上淳一指揮・日本フィルの10月定期公演でR.シュトラウス：「町人貴族」を共演するなどソリストとしての活動に加え、室内楽奏者としても内外の名手と共演経験を重ねている。東京藝術大学ピアノ科および室内楽科講師を経て、現在は東京学芸大学准教授、ならびに東京音楽大学指揮科助手。東京クライス・アンサンブル・メンバー。